



森下仁丹

報道関係各位

News Letter

2017年2月9日  
森下仁丹株式会社

## 2月11日は『仁丹の日』

### ～発売113年目のロングセラー商品「仁丹」～ ドラマや映画、Instagramで今も話題！

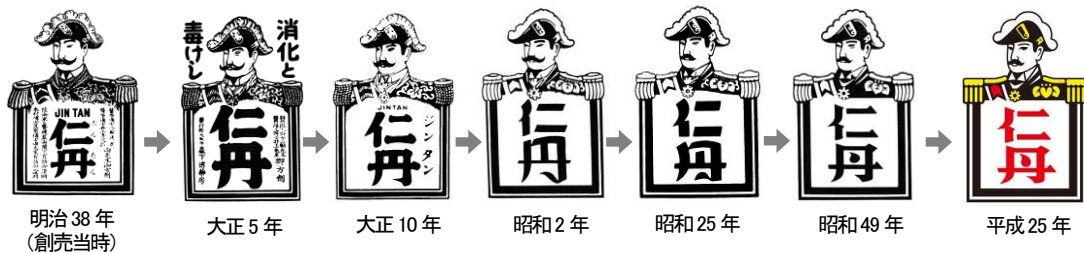
2月11日は、森下仁丹の創業日と、弊社の代表的ロングセラー商品の「仁丹」(当時は赤大粒仁丹)が発売された日付であることにちなんで、2008年に制定された『仁丹の日』です。(日本記念日協会登録済)

創業者森下博が、台湾に出征した際、現地で常用されていた丸薬からヒントを得て「日本はもちろん、世界の人々に幾百年も愛され続ける商品を」という想いで開発したのが「仁丹」です。1905年2月11日(当時は赤大粒仁丹)の発売以来、単なる懐中薬としてではなく“紳士の嗜み”として、瓶にあしらわれたその大礼服マークと共に、長年、人々の生活に根付いてきました。その様子は現在でも、ドラマ・映画・アートなどの世界で用いられ、昨今はInstagramといったSNSにも登場するなど、110年以上の時を経て国民的なアイコンとして愛され続けています。



### 「仁丹」のシンボルマークにも歴史あり！若返った商標

仁丹のシンボル“大礼服マーク”は、時代と共に変遷しています。マイナーチェンジをしながら、昭和49年以降は40年あまり同じデザインを使用していましたが、2013年の創業120年を機に、歴史は古いながらも、新しい技術・製品を次々にうみだす若いパワーにあふれる会社にもまれかわるべく、若返りました。



### 生活に溶け込んだ「仁丹」、テレビドラマ映画の世界に登場

#### 【大ヒットドラマ“逃げ恥”でも登場！お父さんの代名詞的な役割に】

“紳士の嗜み”として愛されてきた仁丹は、数多くのドラマや映画などに登場してきました。最近では星野源さん主演のドラマ『逃げるは恥だが役に立つ』内で、主人公の父親役を演じた俳優のモロ師岡さんが、両家顔合わせの際に極度の緊張のあまり仁丹を取り出して食べるというシーンに登場しています。また、昭和の高度成長期を描いた大ヒット映画『Always三丁目の夕日』内でも登場するなど、中高年男性の生活様式、さらには昭和の時代を演出する上で重要なアイテムとして描かれています。

#### 【リリースについてのお問合せ先】

森下仁丹株式会社 広報担当 担当:磯部・竹中 TEL:06-6761-1134 FAX:06-6761-8108  
共同PR株式会社 第六業務局 担当:長尾・広岡 TEL:03-3571-5236 FAX:03-3574-9364

#### 【お客様からのお問合せ先】

森下仁丹株式会社 TEL:0120-181-109



森下仁丹 〒540-8566 大阪市中央区玉造一丁目2番40号 TEL:(06)6761-1134 FAX:(06)6761-8108



## Instagram や Twitter にも！若者の間でも話題に

中高年男性のイメージが強い仁丹ですが、近年、見た目やのレトロ感や洗練されたデザイン性の高さから、男性女性問わず若い方々のInstagramやTwitterなどで広がり再び話題になっています。



### ◀Instagram・Twitter より抜粋▶

- 男は黙って仁丹。何よりジャケットと形状がイケてる
- シュールなパッケージが good !
- 祖父も愛用していたな～
- 裏通りで仁丹看板発見！
- のどつかえ来襲。仁丹を試しに使ってみようか

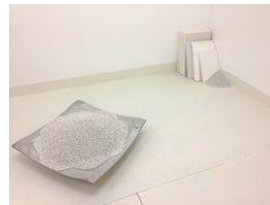


## 芸術の世界の「仁丹」

### 【アートになる仁丹、歌にも登場する仁丹】

アートの世界で、仁丹の形状そのものに魅力を感じた方もいます。2012年に芸術家の浜田武志氏は仁丹の銀の粒にインスピレーションを受け、約10kgを使用したアート作品を制作されました。

また当時、街頭広告の先駆けであった仁丹の広告塔や看板などは、様々な絵画の中に描かれてきました。大正～昭和初期の画家・萬 鐵五郎氏は「仁丹とガス塔」を制作。かつて東京浅草にあった仁丹塔は、音楽グループの上々颱風が歌う「メトロに乗って浅草へ」の歌詞の中にも登場しています。当時の街並みを象徴する“風景”として、今もなお人々の記憶に残っています。



浜田武志氏の作品の中で使用された仁丹



東京・浅草大広告塔  
(昭和29年再建)



萬 鐵五郎作品『仁丹とガス灯』

## 小さな粒に生薬がぎゅっつつまった銀粒「仁丹」

「仁丹」は、口臭、気分不快などに効能効果をもつ医薬部外品の口中清涼剤です。1粒に厳選された16種類の生薬が配合され、表面を銀箔でコーティングすることにより保存・携帯性を高めています。森下仁丹は、「仁丹」で培った伝統の生薬技術と製造方法を今もなお守り続けています。

### <製品概要>

商品名	仁丹
分類	医薬部外品
名称	口中清涼剤
剤形	丸剤
有効成分	阿仙薬、甘草末、カンゾウ粗エキス末、桂皮、丁香、益智、縮砂、木香、生姜、茴香、メントール、桂皮油、丁香油、ペパーミント油
その他の成分	甘茶、トウモロコシデンブ、バレショテンブ、中鎖脂肪酸トリグリセリド、d-ボルネオール、香料、銀箔、アラビアゴム末
効能・効果	気分不快、口臭、二日酔い、宿酔、胸つかえ、悪心嘔吐、溜飲、めまい、暑気あたり、乗物酔い
用法・用量	大人1回10粒、11才以上15才未満:1回7粒、8才以上11才未満:1回5粒、5才以上8才未満:1回3粒、1日10回まで適宜服用



「仁丹」の原料となる生薬